

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Full Disk Encryption V2.4（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。
本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ 本製品の管理およびインストールについて

本製品を管理およびインストールするためには、ESET PROTECT（以降 EP）もしくは ESET PROTECT on-prem（以降 EPO）を利用する必要があります。
EPO の利用については、EPO のリリースノートを確認してください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外の暗号化ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外の暗号化ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルにはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。
はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。
オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることができます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/efde/ja-JP/>

■ 旧バージョン（V2.3）からの変更点について

以下の機能が追加されました。

□ Microsoft UEFI CA 2023 証明書のサポート

Microsoft UEFI CA 2023 証明書がサポートされるようになりました。これにより、最新のプラットフォームセキュリティ要件との互換性を確保しやすくなります。

以下の機能が変更されました。

□ 用語の更新

ESET のサブスクリプションおよびライセンス用語に合わせて、製品内の用語を更新しました。

以下の不具合が修正されました。

□ 内部的な不具合が修正されました。

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ ISO イメージを使用した Windows アップデートについて

本製品をインストールした環境で ISO イメージを使用した Windows アップデートを行う場合、専用のツールの利用が必須となります。詳細は以下の URL を参照してください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/19666?site_domain=business#efde4

- シングルサインオン（以降、SSO）が有効の場合の FDE ログインパスワードの無効化について

SSO が有効の場合、パスワードは Windows パスワード ポリシーで制御されるため、FDE ログインパスワードの無効化タスクは機能しません（実行するとタスクのステータスは「失敗」になります）。

- ESET Endpoint Encryption（以降 EEE）でフルディスク暗号化したデバイスを本製品へ移行した後の「暗号化を有効にする」の設定について

EEE でフルディスク暗号化したデバイスを本製品へ移行することができますが、移行した後に EPO などの管理ツールで「設定のリクエスト」を使用して設定を確認すると「暗号化を有効にする」の設定が「無効」と表示されます。表示を「有効」にするためには、「暗号化を有効にする」の設定を有効にしたポリシーを適用してください。

- EEE から本製品への移行時に暗号化されていないディスクの暗号化について

EEE から本製品への移行時に暗号化されていないディスクがある場合、移行後に暗号化されていないディスクだけを後から暗号化することができない事象を確認しています。全ディスクを暗号化する場合は、あらかじめ EEE で全ディスクを暗号化した状態にしてから本製品へ移行してください。もし、EEE から本製品へ移行後に全ディスクの暗号化ができなかった場合は、本製品のポリシーを使用して一度全ディスクを複合してから「全ディスクを暗号化」のポリシーを使用して再度暗号化をしてください。

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

- 「リカバリーパスワードの制限に近づいているときにユーザーに警告」のポリシ

ーが機能しない

「リカバリーパスワードの制限に近づいているときにユーザーに警告」のポリシーを有効にしても警告が表示されない不具合を確認しています。リカバリーパスワードの残りの使用回数については、リカバリーパスワード使用後に表示される画面でご確認ください。もしくは、制限に達した場合にリカバリーパスワードを自動生成する設定をご利用ください。

- プリブート認証のパスワード再試行回数が制限されていないと、リカバリーパスワードの再試行回数の制限が有効にならない

プリブート認証のパスワード再試行回数が制限されていないと、リカバリーパスワードの再試行回数の制限が有効にならない事象を確認しています。リカバリーパスワードの再試行回数を制限したい場合は、以下のパスワードポリシーも有効にしてください。

- ・[ユーザーパスワード要件]-[パスワード再試行回数]-[不正なパスワードの試行を制限]

- 最大パスワード使用時間（日数）を適切に設定できない事象について

ポリシーで、最大パスワード使用時間（日数）は、999 まで設定できますが、ここで設定した日数が経過する前にパスワードの有効期限を迎える事象を確認しています。以下の理由により、最長でも 186 日程度経過すると有効期限が切れてパスワードの再設定を求められます。

- ・最大値の上限が 190 日となっている。
- ・1 日を定義する時間が間違っており、1 日当たり約 33 分のずれが生じる。

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://canon.jp/biz/solution/security/it-sec/lineup/eset>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/efde/ja-JP/>